

佐藤かずこ議員の質問

問 人権文化センターは、夜間、休日の貸し出しをしていない。ふれあいセンターの空調は温度でなく月ごとで管理しており、柔軟な対応ができていない。子どもたちや若者が安心して集える場所の確保のために、柔軟な対応、利用条件の拡充が必要ではないか。

答 人権文化センターは平日、午前9時から午後5時30分まで開館、夜間、休日の貸館はしていない。例外としては、町や官公署が行政目的で使用する場合など。夜間、休日の開館を行うことは、職員体制など、勘案すべき点があることから、今後検討していく。

ふれあいセンターの空調機の使用期間は冷房が6月から9月まで、暖房が11月から翌年3月までとなっている。冷暖房の切り替え作業については、5月と10月に行う。専門業者が作業を行う必要がある。容易に切り替えができるものではない、日ごとの判断で空調機を稼働することは困難。

問 緑地公園内の、プール建設予定地の利用の見通しは、

答 当該地の現状は「原っぱ広場」として親しまれている。まずは、喫緊の課題である学校・幼稚園・保育所の耐震補強工事を終えることが重要であるので、この土地活用について具体的な計画をお示しできる状況ではない。

子どもたち、若者が安心して集える、安全な場所を町内に確保することは、町立プール、が廃止され、住民ホールも解体された今日、重要な課題です。今後も、子ども達の放課後、長期の休みを安全に過ごせる場所の確保の問題に取り組んでいきます。

かわの恵子議員の質問

問 基本構想は、文部科学省の「小学校設備整備指針」に基づくものか。

答 形が決まれば設計段階でそれに沿って整備していくが、現時点でそこまでの詳細はできていない。

小学校施設整備指針に照らして事務を進めよ

問 整備指針に照らし、基本構想に至ったとは言えない状態である。基本構想に記載の「就学前の子どもの教育・保育環境の整備」基本方針に何行も割くのであれば、「小学校施設整備指針」を踏まえるべきであることを強く指摘しておく。小学校耐震化と四保を一緒に造ることに集中する結果、小学校施設として不十分になることは許されない。設計予算のスケジュールはいつか。

答 9月議会が望ましいと考える。基本構想は、ホームページで誰でも閲覧をしてもらえる形は取った。個別説明はしていないが、意見集約については、早急に詰めたい。

構想案、耐震化スケジュールの周知徹底と議論を

6月議会閉会后7月上旬、議員団で第三小学校区内を中心に一部の地域ですが戦争法案署名を集めながら問題を知らせました。大半の保護者が情報提供を受けていないのは明らかです。第四保育所を3小敷地内で建て替えるかどうかの判断で第三小学校の環境が激変します。しっかり現場の議論をふまえるべきです。

日本共産党がみなさんにお届けします

【連絡先】
かわの恵子 水無瀬2-3-3-506
☎ 962-1708
メール：k-kawano@tcn.zaq.ne.jp



2015年7月26日号(通巻第1387号)

発行：日本共産党・島本町委員会
TEL・FAX 962-4003

佐藤かずこ 若山台1-2-48
☎ 962-6103
メール：satokiki0815@yahoo.co.jp

6・27 国民平和行進 が島本町内行進

今年で32回目を迎える国民平和行進島本網の目行進が6月27日、山崎の関大明神から上牧駅公園まで60人を越える参加で行われました。当日は横断幕や願いを貼り付けたビニール傘、さまざまな鳴り物と、工夫を凝らした持ち物を手に「核兵器いらない!」「戦争法いらない!」とアピールしながら元気に島本町内を行進しました。家から出て応援してくれる人もいて、雨模様の空を吹き飛ばす行進となりました。

32回目を迎える平和行進

＜網の目行進とは…＞

国民平和行進は、毎年、東京夢島から広島までを結び、8月6日の原爆記念日を目指して各県をリレー式につないで歩くものです。この本行進から派生して各地で独自の網の目行進が行われ、島本で今回32回目を迎えた網の目行進もこのひとつです。



水無瀬橋を行進する参加者たち

若者を戦争に行かせない！ 戦争法案NO 高槻・島本7.4市民行進

7月4日土曜日夕方5時から高槻市役所前で、戦争させない！高槻・島本実行委員会主催の集会和パレードがありました。当日は大変な雨でしたが、雨にも負けず600人の市民・町民が集いました。



超党派の府会・市会・町会議員に加え、国会議員の宮本岳志、辻元清美両氏も参加、それぞれ国会情勢の報告がありました。自公政権は7月16日に衆議院で強行採決、舞台は参議院に移りましたが、「戦争法案」に自然成立はありません。廃案に追い込むまでがんばりましょう。